

小学校 地域講師によるクラブ活動実施中！

昨年に引き続き、地域の方が講師役となって実施しているクラブ活動。2度の延期を乗り越えての待ちに待った体験活動となりました。

第1回 10/7

はなちゃん(ドサンコ馬)が校庭にくると子どもたちが「はなちゃ〜ん!」と笑顔でかけよります。今年度初のパークゴルフは、時間になっても「楽しいから終われない〜」という声も。講師に加え13人にボランティア頂きました。

乗馬



講師:小峰博之さん

昆虫標本



講師:坂部雄太さん

パークゴルフ



講師:伊東時晴さん

表現



講師:平間美海さん
切岸智紀さん

陶芸



講師:岡崎哲子さん

染め物



講師:橋本光恵さん

囲碁

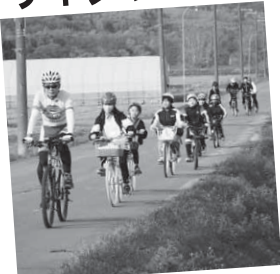


講師:坪田篤雄さん

第2回 10/14

今回初の百人一首。以前は公区対抗のこともカルタ大会があったとのこと。これをきっかけに、百人一首に興味を持つ子が増えたらいいなという声がありました。蝶の標本、陶芸、染物は作品が完成!喜びもひとしおです。

サイクリング



講師:多田淳浩さん

バスケットボール



講師:大西崇王さん
遠藤龍信さん

百人一首



講師:三条由美子さん

表現



講師:平間美海さん
切岸智紀さん

陶芸



講師:岡崎哲子さん

染め物



講師:橋本光恵さん

昆虫標本



講師:坂部雄太さん

共 育 に ゆ ー す



小学校6年総合 「下川を住みやすくし隊」

6年総合の探求テーマは「住みやすいまちとは?」森林環境教育で持続可能な暮らしをしているゲストのお話を含めると総勢9人の人と出会いました。移住やUターンの経験や起業やまちづくり活動などを切り口にした「持続可能な社会と生活」子育てお母さん、一人暮らしの年配者、視覚障がいをお持ちの人「福祉」など、たくさんの方の目線で「住みやすさとは」に迫りました。今後は子どもたち自身がテーマを選び、下川が住みやすいまちになるためのアイデアを考えていきます。単元の最後には、町への提案発表が予定されています。



9/16 持続可能な社会と生活

ゲストが考える理想の下川は?



田中 由紀子さん

「まちが良くなるよう
に行動する人がたくさん
いるまち」



安部 晋平さん

「好きなことをして生
きていけるまち」



矢内 啓太さん

「自分のまちが好きと
いう人が多いまち」

みんなが町に
関心を持つことが大切

身近な幸せから
考えることが重要

人と人が関わって
自分や相手の心が
楽になる場所が
あったらいい

子どもたちの考え

10/4・6 福祉

ゲストが考える理想の下川は?



若園 佳子さん

「地域ぐるみで子育て
ができるまち」



及川 弘子さん

「高齢者と町の人がか
つわる機会が多いまち」



大平 啓朗さん

「障害のある人のでき
ることを知り、みんなに役
割や仕事があるまち」

どんな人でも
便利に使える設備や
サービスがあるといい

周りの人に、自分のこと
を知ってもらうことが大切

頼れる人をつくる
機会をふやそう

子どもたちの考え

■お問い合わせ 教育委員会 ☎4-2511内線516 ☆4-251111